

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	くめくら : 俳句
Author(s)	野田, 寅太郎
Citation	龍南, 2 1 5 : 7 8 - 7 9
Issue date	1930-11-10
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	http://hdl.handle.net/2298/6990
Right	

くめくら

野田寅太郎

伴天連の大風ふうきれし港空

よまの糸の觸れ鳴りみだる流雲

御婆ごばに蕎麥そばすりならふ泳ぎ疲れ

十三夜渡しの子らに煎り豆を分く

大くちなし南京寺の道ぶしん

寺まちの薦石がけや蟬しぐれ

間道の草にはたづみつるみとんぼ

とんぼ觸ふりて陽の端にをり畑蔭

いなごばかり陽にきらめけり門横の馬^ア柵^セ

句^ク盲^メ目の蕎麥畑見つゝ歩みけり

蕎麥畑の土手のなだれや蛇のから

子供らつき添ふ仔馬の腹掛の稻の觸^アり

はらゝかに秋髮^グ散りたる魚籠のぞき

うすら陽にむきゝの絲瓜ならべたり

秋もなか泥よどみをる洗面器

柿のへたのものゝほこりや宵まつり

まいゝの句をたどり書く月夜井手

句めくらのふとい心よ秋を刻さみ